



あ お ば だ よ り



Vol. 52
情報管理広報委員会



外国人特定技能実習生（介護）を受け入れました！

当院初の外国人特定技能実習生（介護）2人が、長引くコロナ禍の中、ようやく入国規制緩和を受け、令和4年4月18日より勤務しております。当初は1年前の受け入れ予定だったにも関わらず入国許可が下りず今年になった次第です。コロナ禍で先が読めない中での長い1年であったにも関わらず2人が待っていてくれたのは感謝の一言に尽きます。入職から約3ヶ月、仕事に取り組む姿勢は目を見張るものがあり、仕事の出来る喜びが行動・笑顔に表れているのを見てとれます。言葉の壁など乗り越えなければいけない課題はたくさんあると思いますが、何事にも熱心な2人です。必ず乗り越えてくれると思います。



マリーさん

私は マリー と申します。スリピン から まいりました。
あかば病院で2ヶ月間 ぐういに 働いています。
私は ここに いて、とても しゃあせで かんしゃして
います。最後まで お仕事に 頑張ります。



ジョビさん

私は ジョビ と 申します
スリピン から まいりました。
私の しみは Flute を たく
る こと です。
ごんご かんしゃ せんし こと を
やせせで、かんしゃ から せんし こと
まで、いれけんしめい かんしゃ せんし
よろしく おかんしゃします。



〈診療支援部 総務：河野 功〉

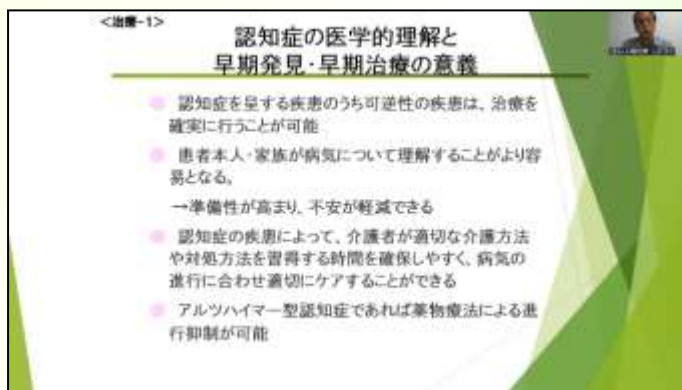
宇城認知症地域連携懇話会 事例検討会及び学術講演会開催される

令和4年6月17日、宇城認知症地域連携懇話会（代表世話人・宮本英七総院長）の事例検討会及び学術講演会が開催されました。今回も前回に続きオンライン会議アプリZoomを利用した開催となりました。

事例検討会では、サービス付き高齢者向け住宅「きらり舞原」施設師長の白石りつ子さんが「外出欲求の強い認知症のある入居者様への継続的なケアの取り組み」の題で、認知症看護認定看護師さんと連携した施設でのケア実践等について報告されました。

特別講演では、医療法人再生会くまもと心療病院理事長の荒木邦生先生から「認知症の医学的理解」のテーマで認知症の治療やケアについて話を聴きました。

当日は医療・介護従事者を中心に170人を超える方々が参加、視聴されました。



〈診療連携科：坪井 康裕〉

第20回アルコールミニオープンミーティング開催される

令和4年5月3日、あおば病院が独自で行っているアルコールミニオープンミーティングが開催されました。

前年は新型コロナウイルスの影響で見送りとなっていましたが、今回は会場を当院デイケアへ変更して実施(以前は城南町火の君総合文化センター)致しました。

また、初めてオンライン会議アプリZoomを導入しての開催となりました。基調講演では、当院の古澤巖顧問より演題:「アルコール医療 在宅から、病院から、地域包括的なケアを目指して」と題して、ありがたいお話を頂きました。



感染対策を施した中、会場・オンラインを併設した初めての試みでしたが、断酒会・AAからの参加者もおられ、スピーチをして下さった方々も多数いらっしゃいました。今回は第20回という節目でした。今後も長く続く行事として、終了後に出た反省点を次に活かし、よりよいものを作っていけるようスタッフ間での情報共有・連携に努めて参りたいと思います。

〈あおば病院アルコールグループ代表:山下〉



1 階病棟 園芸療法の紹介

今年も患者さんとの種蒔き・花植えシーズンがやってきました。春先から数名の患者さんとコツコツと作業をおこない、毎日散歩をしながら成長を見守っています。

今年も元気な向日葵が2mを超えて高々に咲いてくれました。咲き誇った花々を「キレイね〜」「花は良いねえ」と愛でる患者さんの表情は何とも言えない優しさや穏やかさが感じられ、スタッフも癒されています。

これからますます猛暑になることが予測されます。夏の暑さにも負けず、元気で過ごせますように、それと今年もまた素敵な緑のカーテンが出来上がりますようにと、七夕に願いを込めながら、患者さんが笑顔で過ごせる時を一日でも多くつくれたら良いなと思います。



ひまわり



マリーゴールド



スートビー

〈 理学療法士 : 佐藤 菜都美 〉

病院各種行事 中止のお知らせ

当院中庭で発見した四葉のクローバー

- ・ あおば病院 “夏祭り”
- ・ あおば病院 文化祭 “あおば祭”



上記催し物は、昨年に引き続き今年度も、新型コロナウイルス感染回避の為、止むを得ず中止させて頂く運びとなりました。

病院の理念

- 「ひと」 その人らしさを大切に
「こころ」 こころのリハビリを通して
「和」 地域に和をひろげます

病院の基本方針

- 一、人権の尊厳 ころを病む方々の「ひと」としての尊厳を何よりも尊重し、患者さんやご家族に、やさしさと思いやりの心で接します
- 一、人間的成熟 医療にかかわるプロとしての自覚と誇りを忘れず人間的成熟を目指し、たゆまぬ努力を続けます
- 一、チーム医療 全ての職種の職員は、それぞれの専門性と役割を果たすと共に互いに連携し合い、より質の高い医療サービスを提供します
- 一、地域社会との連携 地域との情報交換を密にし、予防と安らぎの場を提供しながら、社会復帰を通した生活活動支援に積極的に取り組みます

病院所在地 & アクセスマップ



医療法人社団 明心会
あおば病院
精神科・心療内科

〒869-0513
熊本県宇城市松橋町萩尾2037番地1

TEL : 0964-32-7772

FAX : 0964-32-7333

URL: <http://www.aoba-hospital.jp>

